

真庭市農業委員会だより「**豊かな大地**」第18号



有限会社 長恒牧場

もくじ

真庭市内で頑張っている人を紹介します…………… P 2~3  
令和7年度 農業委員会年度活動報告 ……………… P 4  
北房小学校ぶどう作り農業体験  
・農業委員会の仕事について…………… P 5

農地の貸し借りの手続きについて ……………… P 6  
真庭版農業支援サービス事業体、活動に向けて支度中!!  
・農業者年金で安心して豊かな老後を! ……………… P 7  
令和8年度真庭市農業委員会総会開催日等一覧 …… P 8

真庭市内で

がんばっている人 を紹介します

## 設備投資で 酪農の未来を拓く

長恒牧場

長恒 泰裕さん(川上)

蒜山で酪農を行っている長恒牧場の代表取締役社長である長恒さんにインタビューを行いました。

―酪農を継ぐことを決めたきっかけはありますか？

長恒・小さいころから生活の一部として関わっていくうちに、自然と酪農の道に進んでいきました。酪農の面白さや、働く両親を間近で見ることが理由の一つではないかと思えます。

―これまでの大きな転機は何でしょうか？

長恒・新しい牛舎を建てたことです。「牛が持つ力を最大限に発揮できる場所にしたい」というコンセプトで設備を整備しました。その結果、同じ労力で、倍の規模の経営ができるようになりました。  
(飼育頭数約100頭↓現在約200頭)

―地域の方に伝えたいことはありますか？

長恒・蒜山が今でも、「蒜山＝酪農」というイメージがあるのは、地域の皆さんからの理解のおかげだと感じています。これからもこの関係を保ちつつ、より良くしていけるよう努力していきたいです。



長恒牧場代表取締役社長 長恒泰裕



### 搾乳機：

1頭ごとに適切な量を搾乳する優れたもの。上部のレールにそって搾乳機が移動するので、スムーズに次の牛の搾乳ができます。



### エアカーテン：

空気で膨らむカーテンで自動換気を行います。高い断熱効果・採光性を持っています。



長恒牧場 全景写真



(株)真庭技建 初本さんご夫妻

## もみ殻から作った炭で米作り

(株)真庭技建 勝山の力米Farm  
初本 隆浩さん(勝山)

真庭市内で広く水稲を育てている(株)真庭技建さん。代表取締役社長である初本さんにインタビューを行いました。

― 農業を始められたきっかけは？

初本…地元の方から「農地を受け継いでくれないか」と声をかけられたのがきっかけです。最初は1ヘクタールほどでしたが、頼まれるうちにどんどん広がり、今の規模(約20



### 炭づくりの流れ

田んぼで出たもみ殻を炭にし、来年の土づくりに無駄なく活かします。炭を活用し、環境にやさしい農業活動に対し補助がもらえる、環境保全型農業直接支払交付金にも取り組んでいます。



ヘクタール)になりました。

― 農業を始める前は何をしていましたか？

初本…林業と土木の事業をしていて、そこに農業が加わった形です。山や水路を整えることできれいな水が田んぼに届きます。土木で地域のライフラインを守ることで、田んぼを耕すことにつながっているのを感じます。

― 炭づくりを始めた理由は？

初本…もみ殻の処理に困ったんです。最初は業者をお願いしたのですが、ほりがすぐくて…これはご近所に迷惑をかけてしまう。何とかできないか調べるうちに、炭づくりの機械の導入を決めました。炭は肥料になり、米の品質も良くなります。結果的にSDGsのような循環型の取り組みにつながっています。

# 令和7年度 農業委員会年度活動報告



農地や農業全般に関するお困りごと・相談がある方は農業委員会にご相談ください

- 毎月10日頃 ……農業委員会総会
- 7月3日 ……北房小学校ぶどう作り農業体験【袋掛け・土作り】
- 8月1日～11月30日 ……農地パトロール（非農地通知の現地調査）
- 8月8日 ……現地確認用タブレット操作勉強会
- 9月24日 ……北房小学校ぶどう作り農業体験【収穫体験】
- 9月26日 ……令和7年度おかやま女性農業委員会 美作地区研修会（美咲町）
- 11月6日～11月7日 ……2025年度中国・四国ブロック農業委員会女性委員研修会（徳島県）
- 11月26日～27日 ……令和7年度農業者年金加入推進セミナー&全国農業委員会会長代表者集会（東京都）
- 12月2日 ……令和7年度市町村農業委員・農地利用最適化推進委員研修会（吉備中央町）



毎月10日 総会の様子



毎月10日 総会の様子



9/26 おかやま女性農業委員会 美作地区研修会



11/6, 7中国・四国ブロック農業委員会女性委員研修会



11/27 全国農業委員会会長代表者集会



12/2 市町村農業委員・農地利用最適化推進委員研修会

# 北房小学校ぶどう作り農業体験 ～実りと笑顔のぶどう体験～



収穫したぶどうの計量



農業委員さんに教わりながら袋掛け

また、袋掛けの後と収穫後の2回にわたって試食も実施。小田さんの「成長の過程で味の変化を感じてほしい」という思いからです。収穫後のぶどうは、袋掛けのときよりもグッと甘くなっていて、子どもたちは目を輝かせながら味わっていました。

待ちに待った収穫の日、顔より大きく実ったぶどうを手にも、子どもたちの歓声が響きました。重さや糖度を測る作業を通して、ぶどうが店頭に並ぶまでの流れを学びました。

農業の楽しさと大切さを伝えるため、今年も小田農園で北房小学校の3年生が「ぶどうの袋掛け」と「土づくり」を体験しました。子どもたちは、小田大治さん・明美さんと農業委員さんの説明を真剣に聞きながら、自分で選んだぶどうの房に丁寧に袋をかけていきました。その袋には事前に描いた個性豊かな絵が添えられていて、小田さんたちにとって毎年の楽しみになっています。

## 農業委員会の仕事について

農地の手続き等で登場する「農業委員会」について、どのようにみなさんに関わりがあるのか紹介します。

### 農業委員会とは・・・

- 地域の農地を守り、農業を支えることを目的に活動する行政委員会です
- 「農業委員」19名と、農業委員会から委託された「農地利用最適化推進委員」27名から構成されています

### 仕事の内容

- 農地の貸し借り、権利の移動、転用の可否について審議をします
- 地域の見回り、農地の相談についても対応しています



見回りでは、農地1つ1つを自分の目で見て確認しています

この他農地に関する相談を受けたり、地域の人に寄り添った活動を行っています！

# 農地の貸し借りの手続きについて

## 要点

- 令和7年4月1日より、相対で農地を貸借する「利用権設定」の制度がなくなり、農地中間管理機構を通じた貸借へと変わりました。
  - 提出書類の様式は変更されましたが、書類に記入いただく内容については、おおむねこれまでの利用権設定と変わりありません。
- ※現在、利用権設定により貸借されている農地については、その期間が満了するまで貸借契約は継続されます。期間満了後も貸借を継続される場合は、農地中間管理機構を通じた貸借での契約になります。
- ご不明な点がございましたら、農業委員会事務局、もしくは岡山県農地中間管理機構までお問い合わせください。

## 農地中間管理事業仕組み



## 中間管理機構を通じた貸借の特徴

書類提出先	農業委員会
提出書類	申請書 その他必要書類
期間の設定	3年以上
借り手の条件	地域計画に「農業を担う者」として位置づけられていること
賃料	中間管理機構を介して支払い 金納のみ（物納は取り扱わない）
契約の方式	三者契約 ※契約内容については出し手・受け手間で相談

## 岡山県農地中間管理機構

公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団

農地中間管理機構は、地域計画の達成に向け目標地図に基づき、貸借の仲介、契約を行い、農地の集積・集約化を推進します。

知事が指定した公的機関です。農地貸借の契約事務や貸借を伴う場合の支払いを確実にを行います。



岡山県農地中間管理機構

(公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団)

●美作支部 〒708-8506 津山市山下53 (美作県民局農業振興課内)  
☎ 0868-23-1325 Fax.0868-23-1510

# 真庭版農業支援サービス事業体、活動に向けて支度中!!

## どんな会社ですか?

様々な企業の方々と共同で設立し、真庭市の農業の課題解決のための事業を行う会社です。

## 設立準備室の皆さんに取材しました!

## いつから始まるの?

令和8年6月頃を予定しています。



## 真庭市の皆さんへ一言

「農業者のみなさんが抱える悩みや課題に対して、地域に寄り添って一緒に考えながら、課題解決していく会社を目指して参ります。」

## 事業内容は?

- 農産物の販売支援
- 中山間直接支払交付金制度等の事務受託
- 農作業の受委託、農業の困りごと相談窓口等を行う予定です。

5月23日撮影  
「真庭版農業支援サービス事業体設立準備室」  
設置発表会

お問い合わせ先 真庭市役所 産業観光部 農業振興課  
☎(0867)-42-1031



支援準備中の様子は  
Instagramで  
発信しています!

# 農業者年金で安心して豊かな老後を!



農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます

年間60日以上  
農業に従事

国民年金第1号  
被保険者

国民年金保険料納付免除者を除く。

60歳未満

60歳以上は、国民年金の  
任意加入被保険者



## ■農業者年金に加入すれば ~農業者年金の受給額(年額)の試算~

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料 納付総額	年金額(年額)		想定される受給総額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	63万円	55万円	1,362万円	1,491万円
		2万円	960万円	83万円	73万円	1,791万円	1,961万円
30歳	30年	1万円	660万円	49万円	43万円	1,061万円	1,161万円
		2万円	720万円	55万円	48万円	1,189万円	1,301万円
40歳	20年	2万円	480万円	33万円	29万円	704万円	771万円
50歳	10年	2万円	240万円	15万円	13万円	314万円	343万円

※上のケースは通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以上の予定利率が1.35%となった場合の試算です。受給総額は65歳での農業者年金加入者について想定している平均寿命を考慮し、男性86.5歳、女性92.0歳まで生存した場合の金額です。

お問い合わせ先 真庭市役所農業委員会 ☎0867-42-1676  
もしくはお近くのJAまで

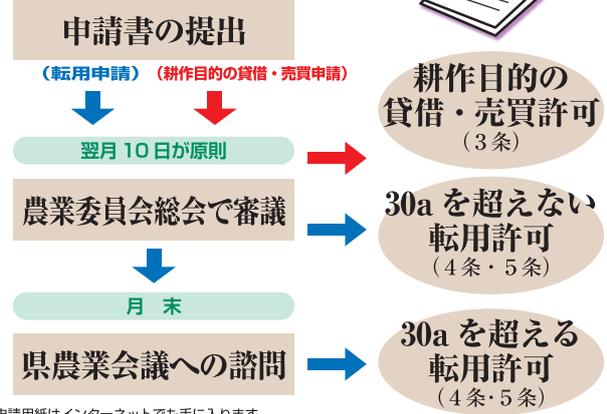
## 農地(田畑)の売買・貸借・転用には許可が必要です

農地を売買・貸借する場合、または宅地や駐車場などに転用する場合は、農業委員会の許可を受けることが定められています。必要な許可を受けていない場合は、処罰の対象になることがあります。

農地によっては申請前に手続きが必要な場合がありますので、契約や工事をする前に、農業委員会事務局または農業委員へご相談ください。  
※令和8年度より、申請時の土地登記簿謄本の添付は必須ではなくなります。

### 農地法の申請から許可までの流れ

締切：原則毎月15日ですが、月によって異なる場合があります



申請用紙はインターネットでも手に入ります。  
<https://www.city.maniwa.lg.jp/> (真庭市公式ホームページ)  
 真庭市 HP→サイト内の検索→「農業委員会」→「★各種様式」

### 令和8年度 真庭市農業委員会総会開催日等一覧

申請の締切日	総会日	3・4・5条許可日	県農業会議常設審議委員会開催日
3月19日(木)	4月10日(金)	4月10日(金)	4月28日(火)
4月15日(水)	5月11日(月)	5月11日(月)	5月28日(木)
5月15日(金)	6月10日(水)	6月10日(水)	6月29日(月)
6月15日(月)	7月10日(金)	7月10日(金)	7月17日(金)
7月15日(水)	8月10日(月)	8月10日(月)	8月28日(金)
8月14日(金)	9月10日(木)	9月10日(木)	9月28日(月)
9月15日(火)	10月13日(火)	10月13日(火)	10月28日(水)
10月15日(木)	11月10日(火)	11月10日(火)	11月30日(月)
11月13日(金)	12月10日(木)	12月10日(木)	12月18日(金)
12月15日(火)	1月12日(火)	1月12日(火)	1月28日(木)
1月15日(金)	2月10日(水)	2月10日(水)	2月26日(金)
2月15日(月)	3月10日(水)	3月10日(水)	3月29日(月)

令和8年度から申請締切日が変わります！

**注意事項**  
 (1) 総会は、原則午前10時に開会しますが、やむを得ない事情等がある場合には変更する事があります。  
 (2) 総会日が変わった場合、許可日も変更となります。  
 (3) 4・5条申請の許可日は原則総会日と同日になりますが、30aを超えるなど岡山県農業会議への諮問が必要な案件については、岡山県農業会議 常設審議委員会 で許可が適当と認められた日以降の許可日となりますので、あらかじめご了承下さい。

### 編集後記

「豊かな大地」創刊は2009年3月に第1回目として発行後、毎年3月に農業委員会の目的を広く知ってもらうため等、真庭地域の農業活性化に向けて発行し、今年3月で18回目となります。ご承知のとおり、農業を取り巻く環境は極めて厳しく、農業担い手不足・高齢化・荒廃農地の増加・生産資材の高騰等で農業離れが進行しており深刻な状況下の中、国を中心に早急な対応が求められています。「豊かな大地」は過去さまざま記事掲載してきましたが、今後より一層充実したものにしていきたいと考えていますので、記事内容について皆様方の貴重なご意見・ご要望をいただければ幸いです。

(編集委員長 池田 実)

### 全国農業新聞の購読ご案内

農地を守り、担い手を応援する農業専門情報紙です。経営と暮らしに役立つ情報を分かりやすくお伝えします。  
 ※見本紙もございますのでお気軽にご連絡ください。  
 発行：毎週金曜日  
 購読料：月額900円  
 申込先：農業委員または農業委員会事務局へ

「豊かな大地」バックナンバーがwebでも見れます！  
<https://www.city.maniwa.lg.jp/>  
 真庭市HP→サイト内の検索→豊かな大地